令和7年度第1回 旭川方面枝幸警察署協議会 議事概要

- 1 開催日時
令和7年6月17日（火）午前10時00分から午前11時15分まで
- 2 開催場所
枝幸警察署2階 大会議室
- 3 出席者
(1) 協議会 4名（定員5名）

会長	三谷浩	明樹
委員長	笹田玄	樹磨
委員	藤田淳	佳
委員	武田沢	

(2) 警察署 5名
署長 藤田大 樹基
副署長兼警務課長 打矢真 基孝
刑事・生活安全課長 東谷健 孝優
地域・交通課長 中條
警務係長
- 4 委嘱状交付
- 5 署長挨拶
- 6 懲戒処分等報告
- 7 警察署協議会会長、副会長選出
- 8 報告事項
 - (1) 枝幸警察署管内の治安情勢
 - (2) 枝幸警察署の活動状況（4～6月）
 - (3) 特殊詐欺の現状と対策
 - (4) 「ハンドサインでストップ運動」の概略と取組状況
- 9 質問事項
 - (1) 犯罪被害者等支援条例
 - ◎ 委員
見舞金制度が盛り込まれた理由は何か。
 - 回答
見舞金の申請から交付までの手続に時間が掛かってしまう国の犯罪被害給付金制度と違い、見舞金制度には、早い段階で被害者に必要な一時金を交付できるメリットがある。
 - ◎ 委員
枝幸町居住時に犯罪被害に遭った人が他市町村に転居しても条例の対象になるのか。
 - 回答
犯罪行為が行われた時に枝幸町内に住所を有していた者であれば、条例で定める支援の対象となる場合がある。
 - ◎ 委員
犯罪被害に遭った場合、警察が条例について教えてくれるのか。
 - 回答
教示の上、市町村や関係機関・団体と連携して対応していく。

(2) 特殊詐欺

◎ 委員

特殊詐欺の被害者に被害金は戻っているのか。

○ 回答

一般的には、被害金は現金回収役から特殊詐欺グループの中核へ流れていると考えられ、この中核の検挙に至っていないことから、ほぼ戻っていないのが実情である。

◎ 委員

特殊詐欺の被害に遭わないようにするため、「電話帳ナビ」というアプリがあるので紹介したい。

これは、電話番号の信用度を評価するもので、例えば、対象の電話番号を入力すると、「●●をかたる詐欺です(●%)」と評価されるもので、ブロックも可能です。

◎ 委員

携帯電話のアプリを有効に活用して被害防止に努めることが重要だと分かりました。

また、知らない電話番号に出ないことも大事なことだと思います。

(3) 交通事故防止

◎ 委員

車を運転していて、交差点を渡らず、道路を横切る人を見かける。

運転者だけではなく、歩行者にも注意喚起が必要ではないか。

○ 回答

パトロールや巡回連絡といった街頭活動のほか、交通安全教室はもとより、他の防犯教室等でも交通安全について呼び掛け、近くでは関係団体との会合も予定されているので、その場でも注意喚起する。

◎ 委員

通学路で横断歩道のない交差点がある。

横断歩道を設置してほしいと要望を提出すれば、設置は可能なのか。

○ 回答

当該交差点の交通量や危険性といった実態調査や交通規制の必要性を検討した上での判断となる。

10 選挙における警察署協議会委員の留意事項

11 次回の開催予定日及び協議事項

令和7年度第2回協議会を9月中に開催予定

協議事項は、各委員の意見や治安情勢を踏まえ決定したい。